

現在、障害福祉関係の団体は社会福祉法人、および家族会や当事者団体のように法人格やサービス種別で分かれており、それを取りまとめた団体はありません。

そこで我々の役目として、このサービス種別や法人格の垣根を超えた横断的な組織として立ち上がり、そして事業者の声を集約し国や県政に届ける役割を担っていきたいと考えております。

この愛知県でも市町村においてローカルルールがあり、各自治体の判断で解釈が異なる場合がございます。事業者はもちろん、利用者にとっても公平性に欠け、本来必要なサービスを必要な人へ届けることが難しい場合もあります。

愛知県支部は、このローカルルールに対して意見提言させて頂くことでサービスの質を落とすことなく持続可能な事業とし、利用者にとって最善のサービスを提供し続けるよう尽力して参ります。

喜瀬和也（きせかずや）

株式会社ルーク 代表取締役

株式会社スクラム 取締役

一般社団法人ショーマネ 代表理事

特定非営利活動法人 徳進会 理事長

一般社団法人介護事業者連盟障害福祉事業部会 副会長 愛知県支部支部長

◆全国介護事業者連盟 栃木県支部・石川県支部・京都府支部・徳島県支部・香川県支部、障害福祉事業部会 栃木県支部・京都府支部を設立いたしました（2022年9月16日）

<http://kaiziren.or.jp/wp/wp-content/uploads/2022/09/press20220919.pdf>

◆介護現場における人材戦略/定着支援～無料オンラインセミナー～

主催：株式会社EMシステムズ

日時：9月27日（火）16:00～17:00

講師：一般社団法人全国介護事業者連盟 理事長 斉藤正行

お申し込みはこちらからお願いいたします

https://zoom.us/webinar/register/WN_I010QPtFQJmra0kEfN9gDQ

◆「京都府支部・障害福祉事業部会 京都府支部 合同設立総会・セミナー」を開催いたします（2022年10月29日）

<http://kaiziren.or.jp/assets/pdf/kyoto20221029.pdf>

◆「全国介護事業者連盟 大阪府支部 年次総会・障害福祉事業部会 大阪府支部 設立総会」を開催いたします（2022年11月4日）

<http://kaiziren.or.jp/wp/wp-content/uploads/2022/09/oosaka20221104.pdf>

◆「石川県支部 設立総会・セミナー」を開催いたします（2022年11月5日）

<http://kaiziren.or.jp/event/request/2022/ishikawa-soukai/>

◆日本デイサービス協会～日本デイサービス協会が選ぶ、2023年デイサービス5選の募集について～

<https://www.japandayservice.com/pdfs/20220914.pdf>

◆厚生労働省 令和3年度介護報酬改定の効果検証及び調査研究に係る調査（令和4年度調査）への協力依頼について

<http://kaiziren.or.jp/wp/wp-content/uploads/2022/09/20220916114614.pdf>

◆全国介護事業者連盟公式チャンネル 介護チャンネル

8分で分かる！児童発達支援・放課後デイ 24年改定5つの見直しポイント

<https://www.youtube.com/watch?v=MC1G4ZIBHNY&t=2s>

朗報 介護・障害福祉事業者に物価高騰対策 6000億円の追加予算

<https://www.youtube.com/watch?v=nfbIM-oblau>

職業安定法 改正ネット求人媒体 情報開示の義務化

<https://www.youtube.com/watch?v=Df6fBbizLb4>

介護・障害福祉の実態調査 処遇改善、書類負担、外国人材活用について

<https://www.youtube.com/watch?v=-6pv6IxyPI0>

【全国介護事業者連盟動向】

9月12日 第9回 障害福祉事業部会 正副役員会の開催（オンライン）

9月13日 九州支部・福岡県支部・熊本県支部・鹿児島県支部・障害福祉事業部会 鹿児島県支部幹事会の開催（福岡県 熊本県 鹿児島県 オンライン）

9月13日 第3回 外国人材活用推進検討部会の開催（東京都 オンライン）

9月14日 厚生労働省 老健事業『文書負担軽減や手続きの効率化による介護現場の業務負担軽減に関する調査研究事業』第1回検討会に理事長が出席（オンライン）

9月15日 厚生労働省 老健事業『定期巡回・随時対応型訪問介護看護及び（看護）小規模多機能型居宅介護の普及等に関する調査研究事業』第1回検討会に大阪府支部 杉岡正功支部長が出席（オンライン）

9月15日 第2回 施設、宿泊サービス在り方委員会の開催（東京都 オンライン）

9月16日 第14回 全国介護事業者政治連盟 役員会・第37回 全国介護事業者連盟 理事会の開催（東京都 オンライン）

9月20日 第5回 障害福祉事業部会 共同生活援助（グループホーム）在り方委員会の開催（オンライン）

9月21日 広島県支部幹事会の開催（広島県）



厚生労働省ニュース/内閣府ニュース

第97回社会保障審議会介護保険部会資料

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_27771.html

介護サービス事業所・施設等への支援に関する新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金における「電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金」の活用について

<http://kaiziren.or.jp/wp/wp-content/uploads/2022/09/kouroushou0912-1.pdf>

令和3年度 介護給付費等実態統計の概況(令和3年5月審査分?令和4年4月審査分)

<https://www.mhlw.go.jp/haishin/u/1?p=h2Isk6WhaCozjToVY>

令和4年版厚生労働白書－社会保障を支える人材の確保

<https://www.mhlw.go.jp/stf/wp/hakusyo/kousei/21/index.html>

令和4年台風第14号に伴う災害に係る介護報酬等の取扱いについて

<http://kaiziren.or.jp/wp/wp-content/uploads/2022/09/kouroushou0920.pdf>

「居宅サービス計画作成依頼（変更）届出書の様式について」等の一部改正について

<https://www.mhlw.go.jp/content/000989515.pdf>

第98回社会保障審議会介護保険部会

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_28065.html



介護・障害福祉ニュース

国連・障害者権利委が日本に初の勧告 脱施設へ予算配分を

<https://www.fukushishimbun.co.jp/topics/28319>

給付費 過去最高9兆5千億円 通所系サービスは減少 厚労省 20年度介護保険事業報告

<http://www.silver-news.com/ps/qn/guest/news/showbody.cgi?CCODE=12&NCODE=4227>

介護サービス利用者、昨年度638万人超 過去最多更新 厚労省統計

<https://www.joint-kaigo.com/articles/1746/>

【高野龍昭】介護保険の見直し、物価高で負担増は困難？ 総合事業の拡大も見送りか それでも不可欠な「国民負担」の議論

<https://www.joint-kaigo.com/articles/1701/>

介護職員の離職率、2極化の傾向 小規模な事業所で特に顕著 厚労白書

<https://www.joint-kaigo.com/articles/1600/>

厚労白書、社会保障を支える人材の確保にフォーカス 介護分野では「特に訪問系サービスが重要」

<https://www.joint-kaigo.com/articles/1574/>

総合事業の訪問・通所、住民主体サービスの実施市町村は15%ほど 厚労省報告 社保審・介護保険部会

<https://www.joint-kaigo.com/articles/1445/>

厚労省、ケアプラン作成依頼届出書の様式を改正 介護予防ケアマネジメントも

<https://www.joint-kaigo.com/articles/1523/>



■ 賛助会員広告【株式会社プラッツ】

《 コストパフォーマンスに優れた介護ベッドメーカー「プラッツ」 》

株式会社プラッツは「高品質」「高機能」「低価格」のものづくりで、コストパフォーマンスに優れた医療・介護用ベッドをご提供します。

【 新型介護用ベッド「ヨカロ」 】

<https://www.platz-ltd.co.jp/product/yocarol/>

ベッドの高さは業界最高クラスの78cmまで調節することができ、介助時の業務負担の軽減や腰痛を予防します。高さ調節は垂直昇降で、省スペースでの設置が可能です。

またベッド上での姿勢調整がしやすく、食事介助や口腔ケア、褥瘡予防に効果的な独自の背上げ機構「ハイバックサポート機能」搭載モデルです。

「ヨカロ」紹介動画（博多弁バージョン）

<https://youtu.be/9I1E1RkM6fU>

【 四コママンガの介護ガイドブック 】

プラッツは介護ベッドの使い方、移乗の基礎知識、食事介助のポイントなどを、四コママンガがわかりやすく紹介したガイドブックを無料でご提供しています。

ダウンロードも可能ですので、ぜひご活用ください。

<https://www.platz-ltd.co.jp/support/catalog/>

[お問い合わせはこちら]

<https://www.platz-ltd.co.jp/inquiry/>



■ 編集後記

認知症者と健常者がペアで行動 美術館代などは1名分でOK

今回も、ドイツの介護事情視察からの報告です。

ブレーメン市の認知症施策のひとつに「タンデム」があります。

一般的にはオートバイや自転車などの「2人乗り」を意味する言葉ですが、これと同じように「認知症の人」と「認知症で無い人」がペアで一緒に行動することです。

認知症の人だけでは社会活動が大きく制限されます。しかし、一緒に行動してくれるパートナーがいれば、買い物、食事、映画、旅行など、行動範囲がずっと広がります。

外出だけでなく一緒に絵を描くなどの活動も行おうそうです。市内の美術館などでは、タンデムで行動している場合は1人分の入場料を免除するなどしてこの活動をサポートしています。

パートナーの多くは研修を受けた市民ボランティアが担っています。

タンデムは、認知症当事者だけでなく、一般市民にとっても認知症への理解が深まるといったメリットがあります。日本でも導入を検討したら面白いのではないのでしょうか。

【配信元】

一般社団法人全国介護事業者連盟 <http://kaiziren.or.jp/>

〒102-0083 東京都千代田区麹町 4-1-4 西脇ビル 4 階

TEL : 03-5215-5063 FAX : 03-5215-5064

掲載内容の無断転載・再配布は固く禁じます。

配信不要の方はこちらにご連絡ください

info@kaiziren.or.jp